様式第１３号

正

消防用設備等特例適用願出書

②　令和〇年　〇月　〇日

①　千葉市消防長又は千葉市〇〇消防署長　様

願出者　③
住　所　千葉市中央区中央１丁目〇番〇号
氏　名　株式会社〇〇〇〇
代表取締役　中央　三郎

連絡先電話番号
０４３－〇〇〇－〇〇〇〇
連絡先電子メールアドレス
abcdefg@hijklmn.co.jp

④
消防法施行令　第 32 条
千葉市火災予防条例　第 34 条の 17
の規定に基づき、消防用設備等の特例基準適用を下記のとおりお願いします。

防火対象物	所在地	⑤　千葉市中央区中央２丁目〇番〇号			
	名称	⑥　千葉市中央区中央ビル			
	所有者	⑦　中央　三郎	用途	⑧　（１６）項イ	
	構造・階数	⑨　ＳＲＣ造・１１／２	延べ面積	⑩　26,000.00㎡	
消防同意年月日		⑪　令和〇年　〇月　〇日	同意番号	⑫　第9999号	
設計者		⑬　〇〇建築　建築　太郎	連絡先電話番号	⑭　043-000-0000	
連絡先電子メールアドレス		⑮　kenchikutaro@aaaaaaa.co.jp			
特例を受けようとする設備		⑯　スプリンクラー設備、自動火災報知設備、排煙設備			
願出概要		⑰ （例１）消防法施行令の規定により可動式ブースに設置を要するスプリンクラー設備、自動火災報知設備、排煙設備について、千葉市における消防用設備等の特例基準に適合させることにより、その一部の設置の免除を願い出るものです。 （例２）千葉市火災予防条例の規定により冷凍庫部分に設置を要する不活性ガス消火設備について、千葉市における消防用設備等の特例基準に適合させることにより、その全部の設置の免除を願い出るものです。 （例３）別紙のとおり			
※審査結果					
※受付欄			※経過欄	承認年月日 年　月　日	

備　考　１　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番としてください。
２　願出者が法人の場合は、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入してください。
３　適用を受けるために必要な図書として、防火対象物の案内図、配置図、平面図及び設備図等を添付してください。
４　※印欄は、記入しないでください。

様式第１３号

副

消防用設備等特例適用願出書

②　令和〇年　〇月　〇日

①　千葉市消防長又は千葉市〇〇消防署長　様

願出者　③
住　所　千葉市中央区中央１丁目〇番〇号
氏　名　株式会社〇〇〇〇
代表取締役　中央　三郎

連絡先電話番号
０４３－〇〇〇－〇〇〇〇
連絡先電子メールアドレス
abcdefg@hijklmn.co.jp

④
消防法施行令　第 32 条
千葉市火災予防条例　第 34 条の 17
の規定に基づき、消防用設備等の特例基準適用を下記のとおりお願いします。

防火対象物	所在地	⑤　千葉市中央区中央２丁目〇番〇号		
	名称	⑥　千葉市中央区中央ビル		
	所有者	⑦　中央　三郎	用途	⑧　（１６）項イ
	構造・階数	⑨　ＳＲＣ造・１１／２	延べ面積	⑩　26,000.00㎡
消防同意年月日		⑪　令和〇年　〇月　〇日	同意番号	⑫　第9999号
設計者		⑬　〇〇建築　建築　太郎	連絡先電話番号	⑭　０４３－０００－００００
連絡先電子メールアドレス		⑮　kenchikutaro@aaaaaaa.co.jp		
特例を受けようとする設備		⑯　スプリンクラー設備、自動火災報知設備、排煙設備		
願出概要		⑰ （例１）消防法施行令の規定により可動式ブースに設置を要するスプリンクラー設備、自動火災報知設備、排煙設備について、千葉市における消防用設備等の特例基準に適合させることにより、その一部の設置の免除を願い出るものです。 （例２）千葉市火災予防条例の規定により冷凍庫部分に設置を要する不活性ガス消火設備について、千葉市における消防用設備等の特例基準に適合させることにより、その全部の設置の免除を願い出るものです。 （例３）別紙のとおり		
※受付欄			※経過欄	本件について承認します。 年　月　日 印

備　考　１　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番としてください。
２　願出者が法人の場合は、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入してください。
３　適用を受けるために必要な図書として、防火対象物の案内図、配置図、平面図及び設備図等を添付してください。
４　※印欄は、記入しないでください。

（例３）

別紙

願出概要

１　消防法施行令の規定により○○部分に設置を要する○○設備、○○設備について、千葉市における消防用設備等の特例基準に適合させることにより、その一部の設置の免除を願い出るものです。

２　消防法施行令の規定により設置を要する○○設備について、千葉市における消防用設備等の特例基準に適合させることにより、その全部の設置の免除を願出るものです。

３　千葉市火災予防条例の規定により○○部分に設置を要する○○設備について、千葉市における消防用設備等の特例基準に適合させることにより、その全部の設置の免除を願い出るものです。

４　千葉市火災予防条例の規定により設置を要する○○設備について、千葉市における消防用設備等の特例基準に適合させることにより、その一部の設置の免除を願い出るものです。

５　・・・

（記入要領）

① あて先欄は、次の例によってください。

a 消防局に提出する場合

「千葉市消防長」とし、「又は千葉市　消防署長」を横線で消します。

b 消防署に提出する場合

建物が所在する区の消防署長とし、「千葉市消防長又は」を横線で消します。

中央区 → 千葉市中央消防署長　　花見川区 → 千葉市花見川消防署長

稲毛区 → 千葉市稲毛消防署長　　若葉区　→ 千葉市若葉消防署長

緑　区 → 千葉市緑消防署長　　美浜区 → 千葉市美浜消防署長

② 年月日欄は、提出する年月日を記入してください。

③ 願出者欄は、防火対象物の関係者（所有者、管理者等）の住所、氏名（法人の場合は、名称及び代表者の氏名）を記入してください。なお、メールアドレスは任意での記入となります。

④ 法第 17 条第 1 項の規制に対する特例の適用をする場合は、「消防法施行令第 32 条」を記入し、火災予防条例による規制に対する特例の適用をする場合は、「千葉市火災予防条例第 34 条の 17」を記入してください。

⑤ 所在地欄は、届出する防火対象物の住所を記入してください。

⑥ 名称欄は、届出する防火対象物の名称を記入してください。

⑦ 所有者欄は、防火対象物の関係者（所有者、管理者又は占有者）の氏名を記入してください。

⑧ 用途欄は、届出に係る防火対象物又はその部分の業務の形態を記入してください。

⑨ 構造、階数欄は、建物構造及び階数を記入してください。

例）「地上／地下」

⑩ 延べ面積欄は、防火対象物の延べ面積を記入してください。

⑪⑫ 消防同意年月日・同意番号欄は、消防受付年月日及び受付番号を記入してください。

⑬ 設計者欄は、消防用設備等の特例に関する技術上の質問等に答えられる設計者の氏名を記入してください。なお、設計者が関与しない場合は記入不要です。

⑭⑮ 連絡先、電子メールアドレス欄は、消防用設備等の特例に関する技術上の質問等に答えられる担当者の連絡先及びメールアドレスを記入してください。

設計者が関与している場合、⑬～⑮は設計者の連絡先等になります。

⑯ 特例を受けようとする設備欄は、特例を受けようとする設備名を記入してください。

なお、特例を受けようとする設備が複数ある場合は、一の届出により届け出ることができます。

⑰ 願出概要欄は、消防用設備等の特例を願い出る旨を簡潔に記入してください。

なお、千葉市における消防用設備等の特例基準において規定されていないものに係る願出等、当該欄に願出概要を記入しきれない場合は、別紙として消防局又は消防署及び関係者において協議した内容を明記したもの等を添付してください。